

8月の「つどい」ご案内

【とき】2024年8月20日(火)13:30~15:30

【ところ】西区民センター1階 第1・2会議室

札幌市西区琴似2条7丁目 1-21

JR 琴似駅 徒歩約13分

地下鉄 東西線 琴似駅下車 1番出口 徒歩4分

【問い合わせ】家族の会事務局 ☎281-2969(火・水)



出欠の予定をお知らせいただくと助かります。よろしくお願いします。



ちょこっと学習会テーマは「検査値の見方正常値・異常値って何？」の予定です。

7月の「つどい」は7月19日(金)厚別区民センターで19名の参加をいただき開催しました。

「ちょこっと学習会」は、札幌市社会福祉協議会の安富様より、「日常生活自立支援事業」について説明いただきました。この制度は、認知症や障害のある方など福祉サービスを使うために支援が必要な人が対象となります。3つのサービスがあり、①生活支援、②金銭管理、③財産保全、です。専門員が訪問し、生活支援員が実際にお手伝いします。場合によっては、成年後見制度に繋がりますとのことでした。その後のいつもの語り合いでの皆さんの発言概要は、以下のとおりです。

● 要介護1の90代母を介護 同居の娘

昨年12月からデイサービスに行きたくないの連続。帰宅すると今日でやめると言います。でもデイでは社交的らしいです。昼食後は「家に帰ります」と言い、帰れないと泣いて、手を焼いています。帰りたい理由は、娘のごはん作りに行く、夫(他界)が帰ってくる、母(他界)と相談したい、私を妹だと思っている、「家に帰る」と言います。気持ちが高ぶっているので、少しでも穏やかな気持ちで過ごしてもらいたいです。私が同居なので、使える介護サービスが限られます。先日、ショートステイに行ってきましたが、行ったことも忘れていました。また、帰りたいと荷造りして家を出ていき、慌てて追いかけることもあります。

● 元グループホーム介護職員から 男性

私の経験で、帰りたいと言う入居者さんへの対処方法として、家族に電話するなど一芝居打つと納得してくれました。

● 会員から

元気だった頃、一番良かった頃に戻っていると思います。そこを理解して、受け止めてあげていったらどうでしょうか。また、娘さんに一番心を許せるので本心を言っている、他人やデイサービスではがんばっているのではないのでしょうか。ショートステイを増やすとか、介護サービス外の制度も利用して、介護者がほっとできる時間を増やすことを考えていきましょう。

● 70代サ高住の実姉を介護 別居の弟

3年前に夫を亡くし、アルツハイマー型認知症と診断され、要介護1でデイサービスや訪問介護など利用中です。体は元気で一応自立しているのですが、食事しなかったり、家に帰るとか、母を追い返したりと、今とても混乱している状態です。とても多動で、サ高住へ引越すと自ら探したり、ヘルパーさんが気に入らないと自ら役所に携帯掛け捲ったりします。通帳返せなどで、私が爆発して怒鳴ってしまい反省することもあります。今思えば、私は姉の性格や人柄を知らなかったと思います。デイサービスも運動など楽しいこともあったようですが、3~4回休んだら断られたこ

ともあります。自宅処分するときもひと悶着。いろいろと工夫しわかってもらったこともあります。プライドも高いと思います。自分で病気とわかっているけど、そうでないと思いたいのでしょう。

● 会員から

やはり話の否定は逆効果になることもあります。上手に言葉を使ったらいいと思います。ご本人は何か語りたいたわられているかも知れません。今、認知症本人の方が講演などで、自ら発信することが増えていきますし、活躍の場を設けよう、支援しようという方向にもなっています。私たちも認知症の方の気持ちを学ばせていただきたいと思っていますので、是非かでるに来てほしいですね。

● 元グループホーム職員から

携帯や行動などから、社会から必要とされたいという気持ちがあり、それを受け止め、まだまだできることがあるのではと思います。

● 90代父を遠距離介護 女性会員

久しぶりに参加しました。父は要介護1、介護サービス受け、ヘルパーさんが週5回入り、近所の方に応援してもらいながら自立生活しています。頑張ってくれています。時々不思議なことが起きても、叱らずにしています。一緒だったら難しいけど、遠距離が逆にいい関係いい状態で、私も守られていると思います。

● レビー小体型の祖母を母が介護 別居の孫娘

祖父と同居し、母が通いで介護しています。母が対応や喪失感を感じているのを見て、介護する家族をどう受け止めたらいいか、話を聞きたいと思入会しました。祖母と母、私には踏み込めないきつと二人の関係性があり、相談された時の対応が難しいかなと思っています。私の前では祖母はにこやかですが、祖父の前では、怒り突然出て行こうとするようです。

● 会員から

お孫さんの言うことは聞くケースが多いですので、応援してあげればいいと思います。お母さんが喜ぶことを受け止め、それがかなうようにしてあげればよいかと思います。